

kintone × 電子契約が気になったら お気軽にお問い合わせください!

こんな方におすすめ

- 電子契約サービスを利用している
- 契約書業務の効率化を検討している
- kintoneで顧客案件管理を利用・検討している



ご相談窓口はこちら

電話やメールでのご相談も受付しております

オンラインでのご相談



<https://kintone.cybozu.co.jp/consult/>



お電話でのご相談



03-6633-2688 月～金(年末年始・祝日除く) 10:00-12:00 / 13:00-17:30

脱ハンコ、ペーパーレスだけじゃない

kintone × 電子契約 で契約業務を\超/効率化!



サービスに関するお問い合わせは、kintone Webサイトへ

<https://kintone.cybozu.co.jp/>

※サイボウズ、cybozu、kintone およびサイボウズのロゴマークはサイボウズ株式会社の登録商標または商標です。
※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。
<https://cybozu.co.jp/logotypes/trademark/>
(c) Cybozu, Inc.

お問い合わせ先

※2024年秋からの改定後価格を記載しております。
KI-CT-003-2406 本カタログの記載事項は変更になる場合がございます。

2024年6月版



はじめに

本書は、電子契約サービスの導入をご検討中の方や、より便利に使いたいと考えている方向けの資料です。取引先との契約書のやりとり、電子署名、契約書の保管をクラウド上で行なえる電子契約サービスですが、「kintone（キントーン）」と連携させることで、契約業務はもちろんのこと、その周辺の広範な業務も効率化できます。それを実現した3つの事例と、成功のポイントを解説します。

INDEX

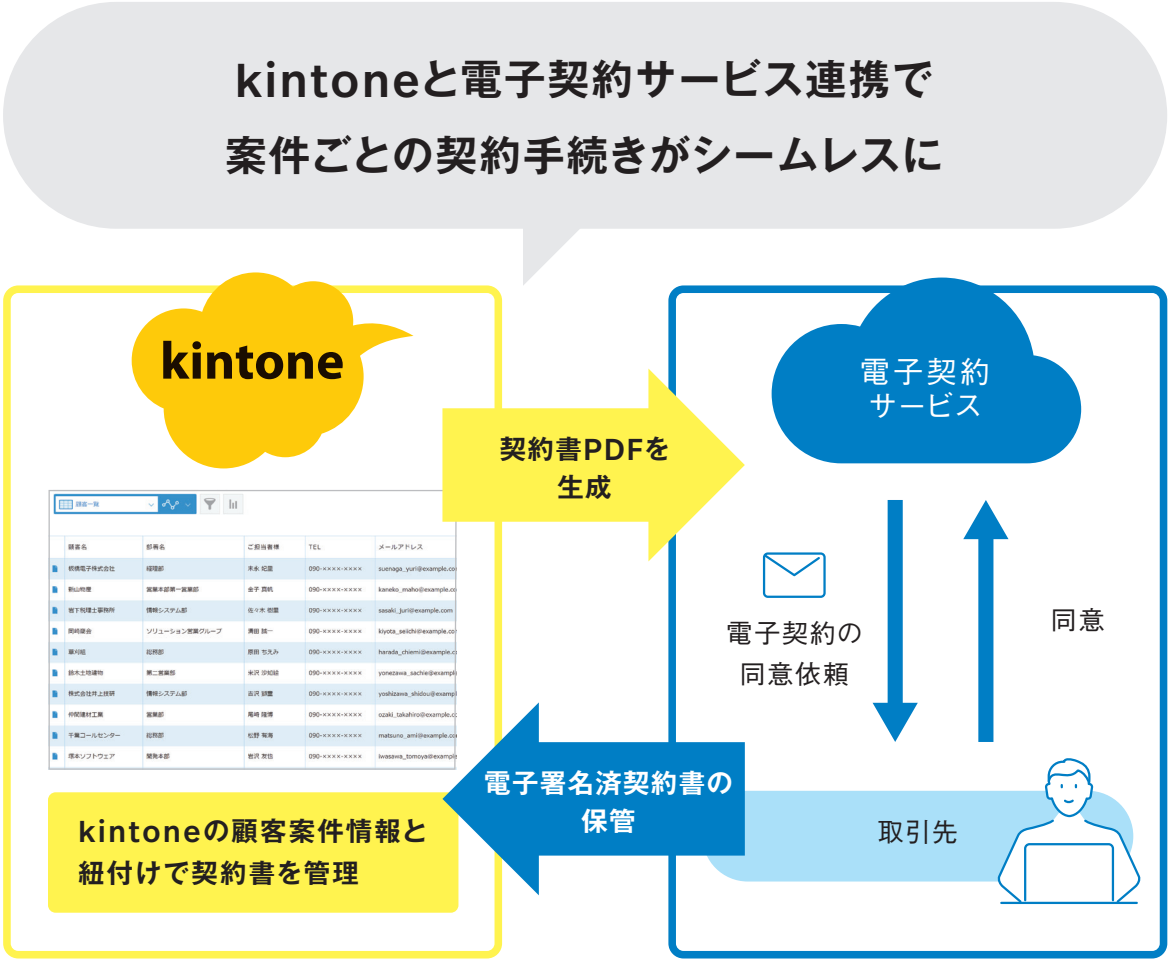
はじめに・目次	P01
契約業務改革は脱ハンコ・ペーパーレスだけだともったいない! 案件管理とつなげて徹底的に効率化しよう!	P02
もっと効率化できるはず!まだまだ手間がかかっているこんな契約業務	P03
成功するためのポイント	P04 - P06
kintone を選びたい理由	P07 - P08
あなたはどの 電子契約サービスを選ぶ?	kintone×クラウドサインの導入事例とポイント P09 - P10 kintone×Adobe Sign の導入事例とポイント P11 - P12 kintone×DocuSign P13 - P14
セミナー・導入相談	裏表紙



契約業務改革は脱ハンコ・ペーパーレス
だけだともったいない!
案件管理とつなげて徹底的に効率化しよう!

テレワークが広がる中で大きく変化しているのが契約業務です。国を挙げて規制改革が進み、脱ハンコ、ペーパーレスが一気に加速。契約書をプリントして押印、郵送する作業は激減しつつあります。しかし、押印や郵送は契約業務の一部でしかありません。契約書の作成、審査、承認などの稟議、そして、締結後の契約書の保管や契約更新日の管理など、契約業務には他にもさまざまなプロセスがあります。

そこで提案です。これらの広範な業務も同時に効率化して、電子契約のメリットをより大きなものにしてはどうでしょうか。



もっと効率化できるはず！ まだまだ手間がかかっているこんな契約業務



「ハンコ」はなくなったけど 契約書作成の手間やミスは 以前のまま

ハンコがなくなって、押印のために出社する必要もなくなっている。しかし、契約書作成の手間は以前のまま…。紙で上がった社内稟議書を見ながら転記して作成したり、過去のファイルを流用して情報を残してしまったり…。ミスのリスクもそのまま残っている。

成功のポイントは P04へ



誰が承認？どこまで進んだ？ 複雑で進捗が分かりづらい 契約書の稟議

取引先との契約書のやりとりは電子化されたのに、申請や承認など、社内のやりとりはメール。承認がどこまで進んでいるのかが分からない。二重対応や対応漏れも発生。そもそも必要な承認者や決裁者の条件が分かりづらく、契約業務がブラックボックス化している。

成功のポイントは P05へ



気づいたら契約期間が過ぎていた… 探しづらい契約書、 煩雑な更新管理

契約業務は締結後も大変。契約書や更新時期などを管理し続けなければならない。うっかりすると「更新時期が過ぎていた…」なんてことに。契約締結は電子化されても、契約書管理は以前のまま…

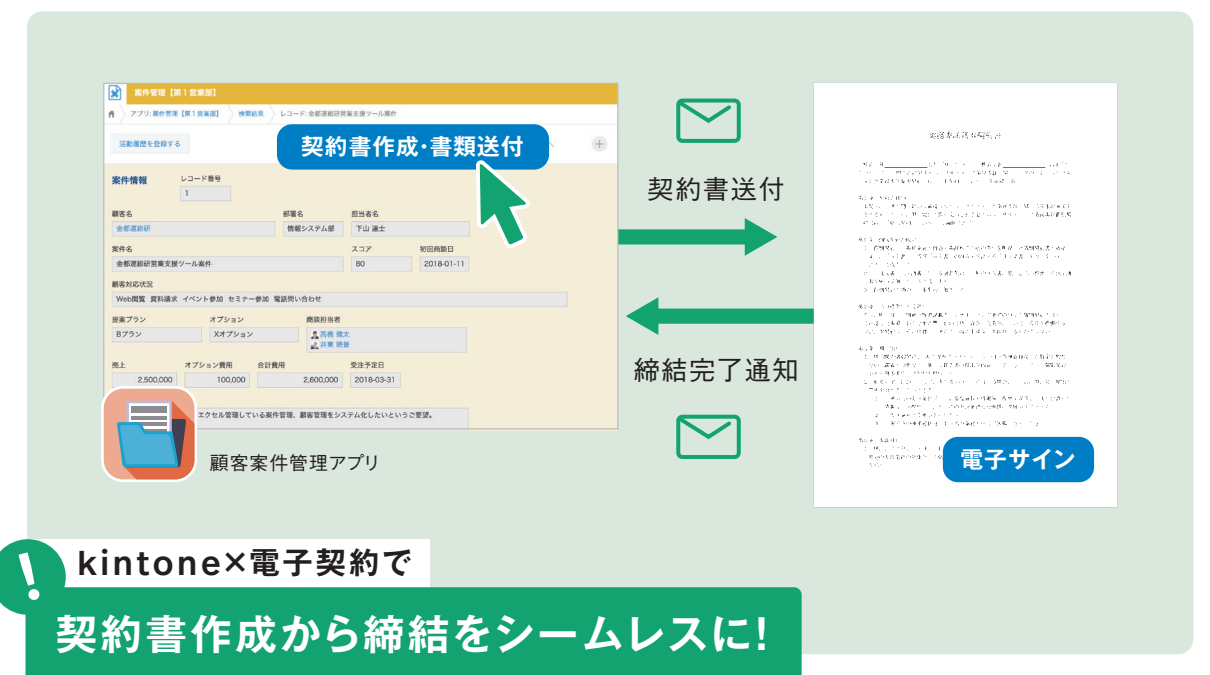
成功のポイントは P06へ

1 | 契約書作成から締結まで クリック操作で完結させよう！



手間がかかるだけでなく、ミスにもつながりやすい手作業で行う契約書作成。電子契約サービスで押印や郵送の手間をなくせたなら、契約書作成も合わせて効率化しませんか？ kintoneと電子契約サービスを連携させれば、契約書作成から締結までクリック操作で完結できます。

kintoneで管理する顧客情報や案件管理アプリから契約書をワンクリックで自動作成後、登録されているメールアドレス宛に電子契約の同意依頼メールを送信。取引先が同意すると、kintoneのアプリ上に電子署名済の契約書PDFが自動保存されます。



2 「誰が」「いつ」「どのような」契約の申請や承認の状況を見える化しよう



誰が、いつ、どのような契約をしているか、申請や承認がどこまで進んでいるのか、契約状況を見える化できると契約業務の効率はさらにアップします!業務委託、秘密保持、請負、労働者派遣など、契約の種類や内容、金額ごとに承認者がちがっていても、業務フローとしてkintoneに組み込んでしまえば、誰でも、漏れなく契約業務を進めることが可能です。

申請、確認の状況を見える化

ステータス	作業	契約書名	契約書	契約開始日	契約満了日
契約締結	差し戻し	秘密保持契約書	秘密保持契約書.pdf	2018-11-25	2021-11-24
申請前	差し戻し	業務委託契約書/基本契約書	業務委託契約書V2.pdf 基本契約書_1124.pdf	2018-11-25	2021-11-24
差し戻し	差し戻し	秘密保持契約書	秘密保持契約書.pdf 修正箇所.docx	2018-11-25	2021-12-31
差し戻し	差し戻し	ソフトウェア開発契約書	開発案件9768923.pdf	2021-05-04	2021-11-24
契約更新中	申請前	ソフトウェア開発			
申請前	申請前	業務委託契約書/2			
契約締結	契約締結	業務委託契約書/2			

ワークフロー

申請 → 確認 → 承認 / 差戻

! kintone×電子契約で 契約状況を見える化!

3 検索や更新リマインダー 締結後の契約書管理も電子化しよう



あの案件の契約内容はどうなっている? あの契約の期限はいつまで? 締結後の契約書管理は締結前の業務と同じくらい大切です。 kintoneと連携すれば、案件情報、契約の種類、金額、時期、担当者など、関連する情報と契約書を一元管理できるので、キーワードで過去の契約書情報もかんたんに検索できます。どんな経緯で契約締結されたか、記録を残せるので担当者が変わっても心配ご無用です。さらに更新期限が迫っている契約書があればリマインダーを自動通知、更新漏れを防げます。

もうすぐ契約更新です

日時で更新リマインダー

キーワードで過去の契約書を検索

岡健三商事

契約情報

契約書名: 基本合意契約書

契約開始日: 2020-12-09

契約満了日: 2021-10-31

契約自動更新: 有

契約内容: ミヤタシステムズポータル

修正履歴

2020-12-09: 甲乙を一部変更

2021-06-11: 利用範囲に広告を追加

契約満了日: 2021-02-01

! kintone×電子契約で 契約締結後もあんしん!

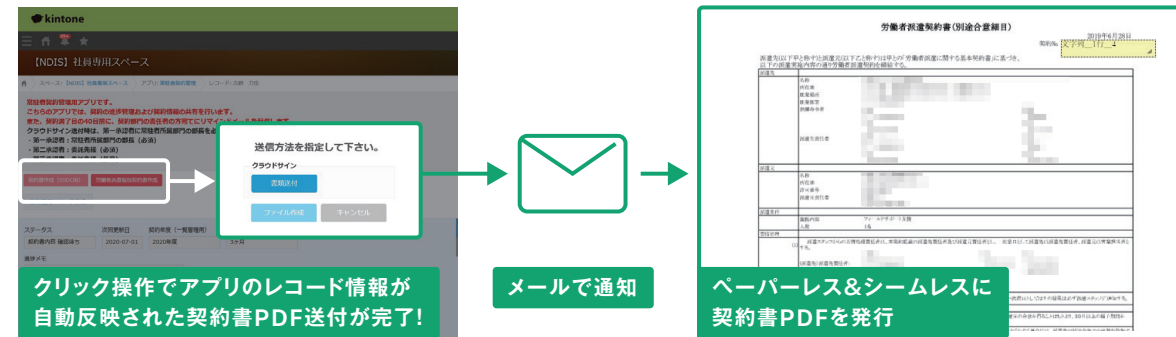
電子契約サービスを
もっと便利に使うために

kintoneを選びたい理由 6

1

案件が受注したらクリック操作で書類作成から送付が完了!

kintoneの顧客・案件管理アプリの情報が自動反映された書類を自動で作成。クリック操作で、ペーパーレス・シームレスに電子契約サービスを経由して、相手へ書類をメール通知できます。書類作成の手間も、転記によるミスもありません。



※kintoneとクラウドサイン連携を利用するNDIソリューションズさまの実際のご利用イメージ

2

顧客・案件ごとに契約書類を一元管理できる!

顧客や案件ごとに、セミナー参加や資料請求、過去の受注履歴などの案件情報、営業との会話の履歴と合わせて、契約締結した書類を一元管理できます。情報整理や引き継ぎに便利です。



3

プロセス管理で契約 ステータスが一目瞭然!

顧客・案件ごとに契約ステータスと作業者を一覧で見えます。確認や申請漏れによる契約締結のミスを防げます。



4

**契約締結後の更新
漏れを防ぐ
自動リマインド
通知ができる**

契約日時や条件を指定することで、自動でリマインド通知を受け取ることができます。契約締結後の管理や、更新漏れを防げます。



メールやスマホでも
通知を受けとることが可能です。

5

過去の契約履歴を
かんたん検索できる

契約情報は、作成日時や関係者などの条件と合わせて、ファイルのテキスト情報まで検索できます。契約見直しのタイミングや、類似の契約を締結したい場合に過去の履歴をかたんに検索できるため便利です！ノウハウの継承にも役立ちます！



6

**契約業務や顧客・案件管理以外の業務効率化にも
使える!**

契約業務やその周辺の業務課題を解決するアプリテンプレートを多数ご用意!1アプリでも100アプリでも、月1,800円/1ユーザーなので、使えば使うほどお得です!

100以上の用途に使える!
業務課題を次々に解決

※税抜価格。1ユーザーあたりの価格。
10ユーザーから契約可能。



kintone × クラウドサイン



POINT 1

国内で圧倒的に利用されているNo.1※1の電子契約サービス



業界No.1の大手企業から中小企業、自治体まで、業界や規模を問わず250万社以上※2が利用し、全国の自治体における導入シェア率は70%となっています。※3 圧倒的な利用件数を誇るクラウドサインなら、「1度は利用したことがある」という体験を持つ人が多いため、受信側となる取引先も安心して受け入れられます。

※1: 株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2023年版」(電子契約ツール、2022年度実績)市場占有率 ※2: 2023年11月時点
※3: 全国の自治体が公開している公募・入札・プロポーザル情報から有償契約後導入が決定している自治体数を自社調査と比較。2024年1月1日時点調べ。

POINT 2

法務省・デジタル庁に認められた電子署名法に準拠したサービス

クラウドサインは、安心して利用してもらえるよう、弁護士監修の基で機能開発を行っています。法務省/デジタル庁のウェブサイトにおいても、電子署名法2条1項への該当性が確認された電子契約サービスの第1号案件として掲示されており、法的にも安心・安全に利用できるサービスです。

POINT 3

官公庁・金融機関も利用している、安心のセキュリティ

電子契約サービスとして初となる「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (ISMAP)」への登録をはじめ、各種認証制度をクリアした万全のセキュリティで、大事な契約書データを守ります。送受信された契約書は日本国内2カ所のデータセンターで保管し、要求水準が高い金融機関や官公庁などにも利用されています。

POINT 4

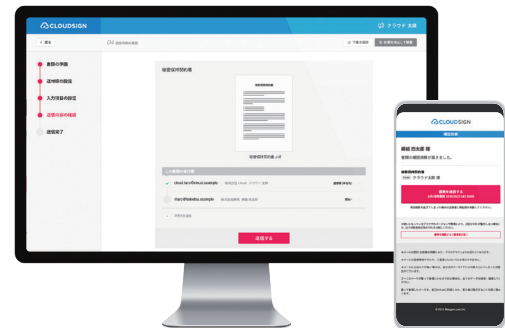
送信者・受信者が安心して利用できるサポート体制

導入時の設計、設定サポートはもちろん、受信者のためのサポートコンテンツも豊富に取り揃えています。また、送信者だけでなく、受信者も気軽に問い合わせることが可能な有人のチャットサポートを用意。迅速かつ分かりやすく回答します。

POINT 5

ITに不慣れな人でも簡単に操作ができるシンプルなUI・UX

過去に第三者機関からの表彰歴もあるシンプル・わかりやすさに特化した見た目と操作性を備えており、受信者向けの細かな操作説明は不要です。電子契約が初めての受信者の人も、ITに不慣れな人も、マニュアル不要で直感的に操作が行えます。



kintone × クラウドサインで

保守契約の更新手続きを30秒で完了

受注から請求書送付までの自動化を目指す

企業名: NDIソリューションズ
企業規模: 220名 (2021年10月・出向社員含む)
業種: ITサービス
利用目的: 案件管理や契約書管理



NDIソリューションズ株式会社
BPA推進部 部長
西村 美保氏

背景・課題

契約に関する書類が分散 監査のたびに担当者に所在を確認

先端技術を活用したITソリューションを提供しているNDIソリューションズ。現在、同社は社内のビジネスプロセス改革を進めている。対象となった業務の1つが契約業務である。「基本契約書や注文書、売上のエビデンスとなる検収書といった書類が統合的に管理できておらず、監査のたびに担当者にその所在を確認せざるを得ない状況でした」。紙でやり取りされている契約書が多いことも大きな課題だった。

ツール選定

案件管理と契約書を紐づけて管理できることに気付いた

契約業務の改善のために、同社が活用したのが「クラウドサイン」と「kintone」である。「まず契約書の電子化のためにクラウドサインを導入しました。他のサービスと比べて低コストに利用できたことが選定の理由です。その後、すでに社内で利用していたkintoneとの連携が可能なることを知りました。kintoneを活用すれば案件管理だけでなく、案件と紐づけて契約書の管理も実現できるため、双方を連携させることで我々の課題が解決できる仕組みが用意できることに気づいたのです」。

もともとkintoneの導入は、業務の脱Excelや電子化のためだった。当時、社内の多くの業務がExcelによって部分最適化された仕組みや紙で運用されており、非効率さや情報共有の難しさが顕在化していたからだ。単体のソリューションでは全ての課題は解決できないことを経験から理解していた西村氏は、kintone選定時に外部サービスと柔軟に連携できることを高く評価していた。その特徴が、まさに契約書管理に活かされたわけだ。

導入効果

kintoneとクラウドサイン連携で30分の業務をわずか30秒に短縮

現在、同社は、次のような方法で契約書管理を行っている。顧客情報を含めた契約書作成に必要なマスター情報をkintoneに登録し、契約書作成ボタンを押すことで帳票出力プラグインの「RepotoneU Pro」にてPDFによる契約書を生成。その後、顧客への送付や社内での承認ワークフロー、契約締結後の受領などをクラウドサインが担当している。各種書類はクラウドサイン上で保管されているだけでなく、案件ごとにkintone上でも閲覧、管理できるようになっている。またkintoneのリマインダー機能を活用して1か月前に契約更新タイミングが通知される流れだ。

「契約書自体は、通常時には毎月20ほど、四半期のタイミングで50ほどが更新も含めてやり取りされています。一元管理という観点から、kintoneとクラウドサインの連携は欠かせません」。以前は保守契約の継続手続きに1件あたり30分ほどの時間を要していましたが、今では30秒ほどで完了するようになったそう。

また、ペーパーレスが進み、情報共有がしやすくなったことで、必要な書類をすぐに見つけることができ、社内のメンバーへの問い合わせが不要になるなど、自宅でも業務が円滑に遂行できるようになったとテレワーク中の社員からも好評だ。

また、クラウドサインとkintoneの連携については、負担なくシンプルに行うことができ、新たな書類のやり取りも数クリックで完結できるほど容易な連携が可能。「ITに詳しくない私でも負担なく連携できるようになっています」。

情報共有に強みを持つkintoneと電子契約に長けたクラウドサイン、双方の仕組みを連携させることで、同社にとって“最強”の仕組みを作り上げることができたと満足げだ。「最近はサブスクリプションのサービスに関する契約も増えています。保守契約だけでなく、これらストックビジネスに関連した情報もkintone上で管理し、受注から請求書の送付まで自動化できる仕組みを整備していきたい」。同社の業務改善は、ますます加速しそうだ。

kintone × Adobe Sign

POINT 1 最短1日!導入はスピーディーで操作もカンタン

操作がカンタンなkintoneをベースとし、電子署名のためのAdobe Sign連携プラグインを採用。最短で1日とスピーディーな導入が可能です。

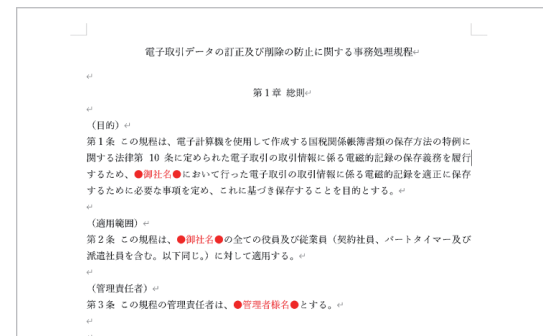
POINT 2 手書きサインをブラウザ上で実現

ブラウザ上で手書きサインができるため、スマホでも署名ができます。受信者に署名/承諾/押印などの様々な手段で契約の締結を求めることができます。



POINT 3 税理士の知見で電子帳簿保存法に則った電子契約

税理士を礎とするケインズアイコンサルティンググループの一員として、確かな知見で電子帳簿保存法に則った電子契約を叶えます。電子契約サービス選択時に重要な「真実性の確保」で要求されている項目のうちの1つである「改ざん防止などのための事務処理規定」のサンプルを提供しています。



POINT 4 弁護士・社労士との連携でコンプライアンス強化に貢献

kintone上で文書に閲覧パスワードを設定することができます。この機能により、高い認証レベルでの運用を実現することができます。電話番号認証による、より高度な認証にも対応しています。また、弁護士・社労士との連携で法令に準じた電子契約プラットフォームを構築。土業の視点でコンプライアンス強化に貢献します。



kintone × Adobe Signで

振込口座の提出から 契約書管理まで 契約業務を幅広くカバー 更新作業を約1カ月半から10日に短縮

企業名: 新京成リテリングネット
企業規模: 18名
業種: リテール
利用目的: 契約業務の電子化



新京成リテリングネット株式会社
代表取締役/石川雄介氏
総務部 総務課兼経理課 係長 辻 貴子氏
主任 望月 玲子氏
事務員 三好亜紀子氏

背景・課題 駅構内で運営しているコンビニの雇用契約業務の効率化に着手

千葉県にある新京成電鉄のグループ会社である新京成リテリングネット。駅構内の11店舗のセブン-イレブンの運営などを行っている。現在、同社は利益率を高めるための業務改善に積極的に取り組んでいる。その一環として着手したのが、セブン-イレブン店舗の雇用契約業務の電子化だ。「以前は、当社の雇用契約業務は全て紙ベースで行われていました。総務部で作成した契約書類を印刷して、各店舗に持参しながらやりとりしていたのでムダな時間が非常に多かったのです」(石川氏)。

具体的には、総務部が毎月11店舗分の雇用契約更新リストをExcelで作成し、各店舗に紙で配布。それをもとに店長がアルバイトに契約の更新可否を確認する。確認ができれば、総務部が作成した雇用契約書を手渡してサインしてもらい、それを本社に送付する。アルバイトの数は11店舗で260名に上り、雇用契約の更新時期がそれぞれ異なるため、管理が非常に煩雑だった。その結果、一人の更新契約が完了するまでに、約1カ月半もかかっていたという。「アルバイトが持ち帰った雇用契約書を持ってくるのを忘れるなど、なかなかスムーズに処理できませんでした。その上、雇用契約書は紙で保管していたので、雇用契約状況をリアルタイムに把握できないことも課題の1つでした」(辻氏)。

ツール選定 契約書の送信や管理まで一括で行なえるソリューションを選定

課題を解決するために、同社が選んだのが「Adobe Sign」と「kintone」を連携させた業務改善ソリューションだ。Adobe Signを選定した理由は次の通り。1つ目は、雇用契約書の署名だけでなく、給与振込口座情報の提出など、付帯する契約業務の電子化を包括的に行えること。2つ目は、多言語に対応していること。外国人のアルバイトも多いため、母国語で署名ができる仕組みは必須だったのだ。そして3つ目は、kintoneと連携させることで、文書の送信や管理まで一貫して行えること。ほかのツールを利用する必要がなくなり、学習コストを最小限に抑えて早期に運用を開始できる利点を評価した。

導入効果 二人で行っていた業務を一人で担当 更新契約にかかる期間が約1カ月半から10日に短縮

新システムの導入はスムーズに運び、早期運用を実現した。新規雇用契約を行う場合は、アルバイトの採用が決定した段階で、履歴書に記載されたメールアドレスにAdobe Signで作成した雇用契約書を送信。そこに電子署名をして返信すれば、kintone上にデータが登録される仕組みだ。一方、雇用契約を更新する場合は、店長がkintone上で契約更新リストを確認し、仕事を継続するアルバイトに雇用契約書をメールで送信。後は新規の場合と同様の処理を行っている。

「これにより、一人の更新契約に約1カ月半かかっていたものが10日で完了し、業務時間が4分の1に短縮されました。そのおかげで現在は別の業務に専念できるようになっています」(望月氏)。「雇用契約業務が電子化されたことで、雇用契約書類を印刷して封入し、それを各店舗に配布する作業が一切なくなり、望月と二人で分担していた雇用契約業務が一人でできるようになりました。紙の書類を保管してファイリングする手間が省け、ペーパーレスにも貢献しています」(三好氏)。

Adobe Signとkintoneはいずれも操作がシンプルで、PC操作に不慣れな年配の店長もすぐに使いこなせるようになったという。従来のように雇用契約書をアルバイトに手渡して回収する必要がなく、個々のアルバイトの雇用契約状況をリアルタイムに確認できると喜ばれている。「従業員からも、メールでのやりとりによって好きな時間にサインができる点や、スマートフォンで撮影した本人確認書類をPDFに添付できる点がすごく便利になったと好評です」(辻氏)。

この仕組みを使って同社は、今後駅構内の臨時売店の出店申込書や出店事業者の請求書など、現在紙で発行している書類の電子化も図っていく考えだ。さらに従業員の交通費などの申請承認業務にAdobe Signを活用し、効率的に行うことも検討している。

kintone × DocuSign

POINT 1 世界NO.1の電子契約サービスとkintoneを連携

ドキュサインが提供する「DocuSigneSignature」は、世界で一番使われている電子サインです。

- 2003年の創業以来、100万社の有償顧客、10億人以上のユーザーを獲得。1日あたり100万超のトランザクションを支えています。
- 計画停止なし、世界基準で最高峰のセキュリティを備えたSaaSです。
- 強力な入力機能と多数の言語をサポートしています(手書きサイン、印影イメージの作成、テキスト、数値、カレンダーによる日付選択、ファイル登録など)。



POINT 2 ガバナンス強化と進捗の可視化を同時に実現

- 電子サインの依頼先となるメールアドレスは、アクセス権による制限設定ができます。
- プロセス管理を利用すれば、取引先へのサイン依頼前に社内承認を求めるといった内部統制を簡単に適用できます。
- 様々な集計グラフの作成により進捗状況を直感的に把握可能です。
- kintoneとの組み合わせによって、契約更新日を取引担当者にメールで通知するリマインダー機能を実現できます。



POINT 3 認定タイムスタンプで電子帳簿保存法に対応

- 電子サインが完了したPDF文書は、kintone保管のタイミングで自動的に認定タイムスタンプが付与されます。(登録番号 U00016-001：コントラクトマネジメント株式会社)。
- 項目単位の柔軟な検索機能によって、可視性の法令要件にも対応します。

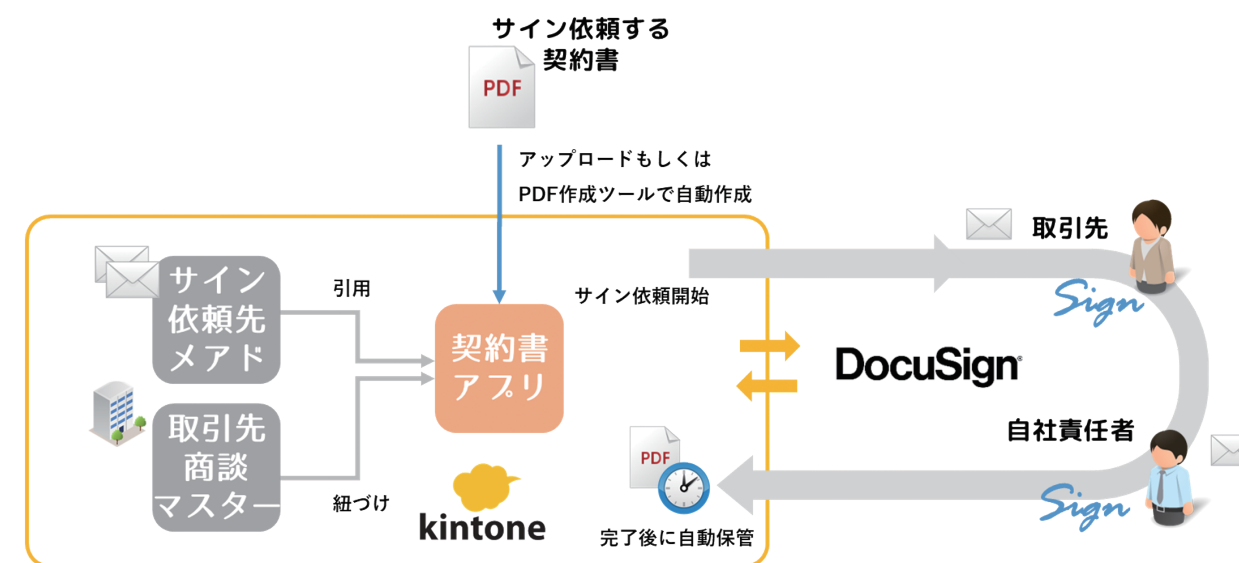


U00016-001 (登録日 2018.1.23)
コントラクトマネジメント株式会社

kintone × DocuSignで

kintoneからワンクリックでDocuSign依頼ができる

マスター利用や社内承認、サイン連携から保管までの各種操作はkintone画面で完結。電子サインの依頼から取引書類の保管まで、kintone画面の操作で簡単に実行できます。取引先や商談情報はkintoneのマスター用アプリから引用して紐付けします。



利用画面



依頼者

- ボタン操作で連携機能をかたんたん実行できる
- 契約書類(レコード)単位で保管時のタイムスタンプ可否を選択できる
- 署名者が提出した書類や画像はレコード画面のサムネイルで確認できる



署名者

Webブラウザ上の直感的に操作できる画面で、サインが可能。サイン後は「完了」ボタンをクリックするだけ。